

平成27年度 子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 家庭の教育力を高める 「ファミリーキャンプ秋の陣」

- 1 趣 旨 自然体験活動を通して家族の絆を深め、家族相互の交流を図る。
- 2 期 日 平成27年11月14日(土)～15日(日) 1泊2日
- 3 対象者 キャンプや自然体験に興味のある家族
- 4 募集定員 12家族(60人程度)
- 5 参加者 17家族, 55人
- 6 指導者 国立大隅青少年自然の家職員
- 7 日程と主な活動

時 刻	11月14日(土)	時刻	11月15日(日)
15:00	受付	6:00	起床
15:30	出会いのつどい・交流タイム	7:30	野外炊飯「七輪でピザトースト」
16:30	野外炊飯「七輪で秋刀魚を焼こう」		着替え・清掃
19:30	親子遊び(クライミングなど)	9:00	親子で森遊び(アスレチック等)
20:30	入浴	10:30	焼き芋づくりに挑戦!
21:30	就寝	12:00	別れのつどい・解散

8 事業運営について

今回は、家庭ではなかなか使うことがなくなった七輪を使用して、秋ならではの「秋刀魚の塩焼き」や、焚き火での「焼き芋づくり」をメインに据え、野外炊飯活動を通して、家族の絆を深めるとともに子供の学年が近い複数の家族をグループとすることで、家族同士が交流できるよう配慮した。



9 事業の実際

(1) 出会いのつどい

日程説明等を行った後、今回参加している家族全員の紹介を職員が行った。その後、活動グループごとに自己紹介する時間を設けたことで、家族をまたいだ子供同士、親同士の交流が生まれていた。

(2) 野外炊飯(夕食作り)

夕食メニューは、炊き込みご飯・豚汁・秋刀魚の塩焼きといった季節感を取り入れたメニュー構成とした。家族で協力しながら薪割りや火おこし、調理



を行った。また、グループ内で子供が挑戦するのを大人が心配しながらも見守り、焼き上がった秋刀魚をおいしそうに食べる姿が見られた。

(3) 親子遊び

夜は、プレイホールを開放し、家族で自由に遊ぶ時間とした。クライミングウォールを横移動したり、ボール遊びをしたりと、家族同士・友達同士で仲良く楽しむ姿が見られた。

(4) 野外炊飯（朝食作り）

七輪を使ってピザトーストを作った。前日に秋刀魚を焼いたこともあり、「ほんとにできるの？」と半信半疑だった参加者も、香ばしく焼けたピザトーストを美味しそうにほおばっていた。

(5) 親子で森遊び

短時間ながら、家族で森の中に分け入り、思い思いに過ごしていた。どんぐりや栗のイガを見つけて、嬉しそうに見せて回る姿が印象的だった。

(6) 焼き芋作りに挑戦！

みんなで落ち葉を集め、大きな焚き火で焼き芋を作った。焚き火をする機会が失われているためか、子供も積極的に活動に参加していた。出来上がった焼き芋を分け合って食べ、お土産に持ち帰る子供もいた。

10 成果

野外炊飯をはじめ、家族で協力しながら取り組む活動を通して、さらに絆を深めることができた。

また、子供同士、親同士といった家族間の交流も図ることができた。

普段目にする事のない七輪や羽釜といった調理器具に触れることで、昔の暮らしについて考え、家族で会話をするきっかけとなった。

11 参加者の感想

初めてお世話になって、色々な事に感激いたしました。子供がとてもキラキラして楽しんでいました。

羽釜と七輪にやられました。また来ます。

